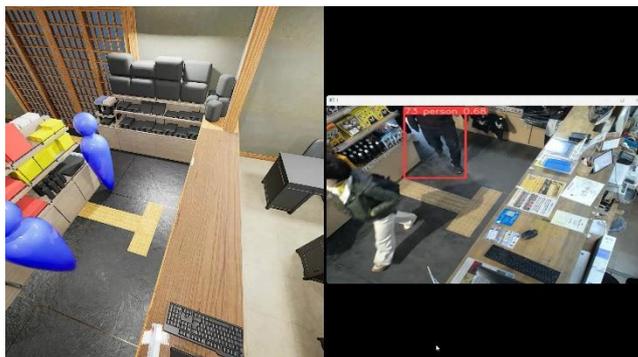


報道関係各位

道の駅阿蘇において VX 実証実験・観光 DX がスタート ～産官学連携による包括連携協定を締結～記念式典を開催～

ご報告内容

- 阿蘇市を中心とした阿蘇エリアの地域活性化・地域情報化、ならびにイノベーション・DX 人材の育成を目的とした包括連携協定を締結（阿蘇市、道の駅阿蘇、崇城大学、一般社団法人 SCB ラボの4団体）
- 道の駅阿蘇において、VX 実証実験を開始。実験エリアを順次拡大。
VX とは、ポスト DX として注目されている新たな概念で 2004 年に発表。現実社会と仮想社会を双方向に行き来・融合し、相互作用によって両者が共に活性化する世界を実現。
- 阿蘇市が観光庁「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」の先駆モデル地域型に選定。道の駅阿蘇において左記事業を観光 DX として実施予定。
- VX 実証実験、観光 DX を推進するための「阿蘇市 VX・DX 推進委員会(仮)」を設置準備中。肥後銀行、NTT 西日本、DX from KUMAMOTO、崇城大学 IoT・AI センター、早稲田大学中里研究室、成蹊大学吉見研究室など約 20 団体が参画予定。



VX 実証実験にて用いられるデジタルツインシステムとリアクションシステム(崇城大学 IoT・AI センターが開発)

★★包括連携協定の締結、VX 実証実験・観光 DX プロジェクトのスタートに際し、記念式典&記者発表を行います。ご参集の程、よろしくお願い申し上げます。

記念式典&記者発表の概要

主催 阿蘇市 道の駅阿蘇 崇城大学 IoT・AI センター

共催 DX from KUMAMOTO 一般社団法人 SCB ラボ

日時 令和6年5月29日(水) 10:00~11:00

会場 道の駅阿蘇(熊本県阿蘇市黒川1440-1)

参加者 佐藤義興(阿蘇市長) 塩崎充博(総務省九州総合通信局長) 山本章夫(ASO 田園空間博物館代表)

(敬称略) 渋谷勝也(NTT 西日本地方創生担当部長) 中村光輝(肥後銀行地方創生室長)

星合隆成(崇城大学 IoT・AI センター長) ほか

主旨説明 星合隆成(SCB ラボ所長 P2P・SCB 提唱者)

お問い合わせ

崇城大学 IoT・AI センター(情報学部助教) 内藤 豊

TEL: 090-9602-2967 EMAIL: naito@cis.sojo-u.ac.jp